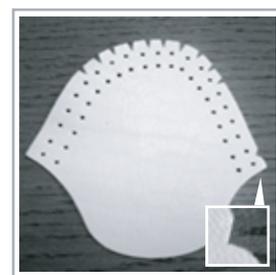
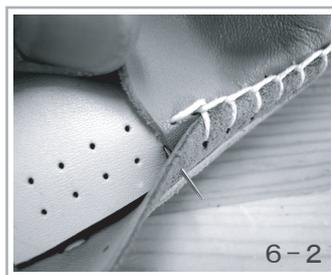
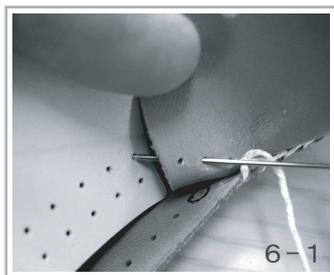


6. ②腰部の上段にある穴の左から2番目の穴まできたら、④甲部と一緒に縫い合わせます。
このとき④は一番端の穴に入れます。

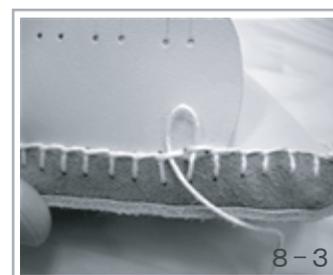
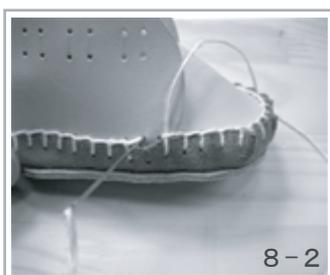
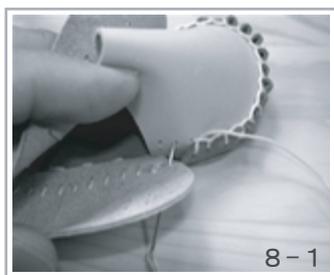
※④甲部パーツは端に切込みが入っている側が内側（親指側）です。



7. つま先の部分はカーブがきついので、
しっかり糸を引いてしわを寄せて下さい。
糸の締め具合は右端の写真の右側の靴
「○適度な例」を参考にしてください。



8. 終わりが近づいてきたところで、下記にご注意ください。



④甲部の最後から1つ手前の穴と
①腰部の端の穴が重なります。
ここが間違いやすいところです。

最初の穴に戻ってきました。
縫い間違いが無ければ
写真のようになります。

隣の糸にくぐらせて、
しっかり結びます。
(結び方は自由です。)

IV. 靴ひもを通す



- ・靴ひもの端は穴を通し易いようにプラスチック加工してあります。
ひもを通した後にカットしてください。
- ・穴を通した後にひも先を結んで、写真のようにすこし紐をほぐしてみたり
などお好みでお試し下さい。

☆つま先やかかとのカーブ部分は、先のとがったものを使って、しわを均等にそろえると、よりきれいに見えます



お疲れ様でした、完成です。